

燃料種別の単位物量あたりの高位発熱量から低位発熱量への換算係数一覧変更について

(参考)本制度で公開している燃料種別換算係数の引用元であるエネルギー源別標準発熱量の改定が実施されたため、換算係数の変更を実施する

燃料種別の単位物量あたりの高位発熱量から低位発熱量への換算係数一覧

- 本制度では、「エネルギー源別標準発熱量・炭素排出係数の改訂案について - 2013 年度改訂 標準発熱量・炭素排出係数表 -」(独立行政法人経済産業研究所)の値を引用し、燃料種別の単位物量あたりの高位発熱量から低位発熱量への換算係数を公開
- 平成30年8月にエネルギー源別標準発熱量及び炭素排出係数の改訂が実施されたことに伴い、本制度においても換算係数の変更を実施する

燃料種	換算係数	燃料種	換算係数
都市ガス	0.913 (変更前:0.911)	コンデンセート(NGL)	0.937
液化石油ガス(LPG)	0.927	原油	0.941
灯油	0.939	ガソリン	0.939
A重油	0.944	ナフサ	0.938
B・C重油	0.949	軽油	0.940
原料炭	0.921	天然ガス	0.912
一般炭	0.950	液化天然ガス(LNG)	0.912 (変更前:0.910)
無煙炭	0.967	コークス炉ガス	0.796
コークス	0.987	高炉ガス	0.953
石油コークス	0.985	転炉ガス	0.995